

県政インターネットモニターアンケート 自由意見(問5)

性別	年代	Q5		
		自由記述		
女性	30代	森に意識したことはあまりせんでしたが、地球温暖化のことを考えると、森を増やさなければならない、個々が緑を増やそうという努力をしたほうがよい。		1
女性	40代	荒れてゆく森林を整備していく人間を育成してゆく事が最優先課題だだと思います。		2
男性	50代	先日西日本などで大雨による土砂崩れや土石流の被害が出ました。静岡県でも今後自然災害による被害を防ぐためにも森林整備や間伐などを県や市町が積極的に行ってほしいと思います。		3
男性	60代	美しい森林を維持するためにも、力を注いで頂きたい。		4
女性	50代	全く知らなかったので、改めて「市県民税明細」を確認してみましたがどこにも表示されていませんでした。平成18年度から実施している言わば目的税なのですから、ちゃんと判るよう記載し責任を全うして欲しいです。		5
女性	40代	荒れた森を まずは整備。そのために税金投入は仕方ないと思います。が、森林所有者が、継続して森の整備をするためには どうしたらよいのか に重点をおいて欲しいです。いつまでも 税金でまかなうわけにはいかないとはいけません。		6
男性	60代	我々のグループでは近くにある荒れた竹林の整備を行なっています。森林は地理的にも遠く、我々の範疇外にあり、行政の指導、援助が必要と考えます。但し、1日とか短期間の応援であれば我々も協力できますので広報等でお知らせ下さい。以前に間伐のお手伝いに行きましたが、最近はこのようなお知らせは目にしません。		7
男性	40代	就職率が低迷している時代に雇用の安定に行政と市民が一体となって静岡、日本の林業を育成してほしいです。		8
女性	50代	別途に森林づくり県民税を徴収するのではなく、本来の県民税のなかで実施するべきではないでしょうか。		9
女性	60代	まづ県民に森林づくりで県民税の負担があることを周知し、森林づくりの必要性を知ってもらうことからは始めるべきではないでしょうか。税金の内容をよほど詳しく見ないとこのような税金をひかれていることは分かりません。納税している事が分かれば自然と興味を持つものではないでしょうか。		10
女性	20代	このような活動をしている事を知りませんでした。どのような活動内容なのか、県民がもっと身近に感じられるような工夫があると嬉しいです。		11
男性	40代	現時点では最低限の支援。ほかの産業とバランスを。		12
男性	30代	県民税にて森林づくりの財政を担うことは賛成します。ただ、計画が半分しか進まないからといって、税収を上げることには反対します。県の財政に無駄が無いのか再点検実施後、あらためて県民に是非を問うべきだと思います。		13
女性	60代	水害による山崩れ等の災害が全国で以前より増えているので荒廃した森林の再生に税を払うのは妥当だと感じました。県民には森林づくり県民税がどのように使われているか詳しく教えて欲しいと思いました。		14
男性	60代	森は森だけでなく川や海の根源であるから、税金を使ってでも守っていくべきであるが、再生計画とその予算計画及びその実績を毎年公表すること。森の再生に個人の貢献もしていない個人や団体にお金が行ってないことを常に市民に知らせることが大切です。		15
女性	20代	「森の力」再生事業は、将来的に大変大切な事業なので、広く県民に知らせ、税金を使ってもよいと考える。なぜなら、林業に従事する人の多くは高齢者で、収入も少なく、見通しが立たない状況だから、助けるべきである。		16
女性	40代	森は生きる力を与えます。高齢化社会ですので、簡単な草取り、木の管理を老人にお願いしていけば、ボケや病気の予防になります。老人がやる気の出るような企画を考えてみれば、可能かと思います。また、引きこもり、ニートの若者が多いので、そういった方たちも、森林管理に携われれば、森の力から、生きる力をいただけるでしょう。彼らを上手に引き出すセンスが問われますが……		17
男性	30代	森作り県民税があるとは知らなかった。税金を払っているのだからもりづくり県民税のことをもっと大々的にアピールしてほしい		18
男性	60代	ザワザワと騒ぐ竹林、思わず深呼吸をしてしまうブナ・ナラの林やはり森林はいいですね！ 私は「飛驒の山」の中で仕事をしていたが熊も喜ぶ自然…酸素の多い空気！素晴らしいです。山あり、海ありの静岡県ですから「豊かな自然」を大切にしたいです。「根回りの弱い針葉樹」より「保水量の多い広葉樹」の森林を増やす静岡であってほしいです。東京に住んで居ましたが、静岡市や浜松市の街周辺より「東京の方が遥かに緑が多い」ですね！街造り設計の問題でしょうか？		19

性別	年代	Q5	
		自由記述	
女性	30代	森林づくり県民税がいつからあるのか、県民税から徴収する根拠に疑問を感じる。森林を大事にするこの意義は、環境整備の一環であるので、環境整備事業に付随することと思う。わざわざ森林づくり県民税として徴収するからには、根拠と成果を明確に発信しなければならない。また、この税金徴収にかんする啓蒙活動がきちんと行われているようには到底思えない。	20
女性	30代	森はたくさん残ってほしい。しかし税金を使うの最終手段としてほしいと思いました。	21
女性	60代	温暖化が叫ばれて久しい。温暖化ストップを止めてくれるのが森林だと考えます。	22
女性	40代	森林がこんなに豊富にある国というのは他にはないので国策としてしっかり管理し次世代に引き継いでいくべきだと思う。	23
男性	50代	自然を生かした、やさしい 再生ができればと考えています。	24
男性	70代	森林所有者による整備が困難な状況は理解できますので、県民税を使って荒廃森林の森の力を再生することについては理解します。	25
男性	40代	静岡県のイメージは森林が、多いいイメージがあり、なぜ積極的に税金を投入するのが理解できません。	26
女性	20代	荒廃している森林や丸裸にされた山をしばしば見かけるので、適切な管理や再生事業を推進して欲しい(事業者への指導や新たな植栽事業など)。	27
女性	60代	親から譲り受けた田圃が300坪ほどありますが30年も作っていなかったので田圃はできなく家庭菜園程度の畑にしています、回りの休耕田も荒れ放題、水路は守らなければと管理していますが誰かが埋め立ててしまったら水路が守れなくなると心配です。その地域にあった方法で県なり市が力を貸してほしいと常に思っています。	28
女性	40代	森林づくり県民税について知りませんでした。私は、ちゃんとその事業に税金を使っているのであれば、400円は妥当な金額だと思います。ただ不透明(私が知らないだけなのか...)な感じがして、もう少し何に對していくら使って活動をしているのか、成果が上がっているのか等、オープンにしてもらいたいです。	29
男性	30代	無駄なことをしないでほしい	30
女性	50代	ボランティアの協力をお願いすることも必要ですが、単純作業についてはハローワークでの求職者にアルバイトとして提供してはどうだろうか。予算の関係で高時給は出せないと思うが。	31
女性	20代	そのような税があること自体知りませんでした。環境の面を考えても森林保護に税金を使用してもいいと思います。なかなか後継者もないようなので、就職斡旋事業でも使用してもいいかと思います。個人的なんですけど花粉症を患っているの、出来れば植林し過ぎた杉をどうにかしてほしいです。確か東京都の方では、花粉の少ない過ぎに植え替えているというようなニュースも見ました。	32
女性	50代	特にない	33
女性	30代	当税の課税根拠が理不尽。当事業は、一般県民税をやりくりし、無駄遣いを無くした上で捻出すべきものであり、わざわざ課税すべき根拠がない。税条例を改正し、即当税を廃止すべき。	34
男性	40代	日本には広大な森林があります。森林の再生は、静岡県に限った問題ではないと思います。日本に住むもの全てで取り組む問題でしょう。それが難しいのならば、県で独自に取り組むのも仕方がないところでしょうか。	35
男性	60代	PR不足を残念ですが感じます。地道に広報活動に努めて欲しいと思います。環境指導員としてお世話になっておりますが、指導する時に必ずこの制度のことを説明することを義務付けたいかがでしょうか。	36
男性	50代	素人の私たちには、荒廃しているといわれてもどのように荒廃しているのかがわかりません。啓蒙活動の推進に力点を置くべきだと思います。	37
男性	40代	森林は、人が生きていく上でなくてはならないものであり、災害から守るためにも整備をする必要がある。何もせず、何か災害が起こってから後悔しては遅い。整備をする費用は、多少の増税であるならば賛成である。	38
女性	40代	県民税が森の再生に使われていることは知りませんでした。花粉症の家族がいますので、バランスの取れた杉の木の量にしていきたいと思っています。	39
男性	70代	人工の力を余り入れずに、自然の地力を活性化し、自然の復活を図るよう手助けする程度の事業とする。	40

性別	年代	Q5	
		自由記述	
男性	60代	放置されて竹林化している箇所が多すぎる。この処理事業が最も優先して行うべき。たとえ笹竹でも一度竹林化されると、もとにも戻すのはたいへんである。	41
男性	40代	・放置しておく危険な災害が発生する状態になるのは分かりますが公共事業としてのみだと地域活性には繋がらないのではないかとも思います。・10年計画との事ですが初めに手を付けた箇所は何年維持できるのか疑問に思いました。10年を待たずして森の力が衰えるならその場限りの施策だと思います。・継続的な活動状況にする為には地域インフラ(電気、水道、下水、交通、流通、通信)も重要に思います。	42
男性	60代	森の荒廃は本来は山林の所有者が責任を持って行うべきですが、材木価格の下落や従事者の高齢化による人手不足が問題になっています。そのため、国土保全の観点から県民も協力すべきでしょう。しかし、森林従事者への人件費補助に重点配分すべきではないでしょうか。	43
男性	40代	林業の従事者が減っている現状では、森林を守っていくためには税金の投入は仕方のないことだと思います。今後、林業への従事者が増えていくような施策や補助制度など検討すべきことだと思います。	44
女性	30代	豪雨や土砂崩れのニュースで、森の機能に関するテレビを見ました。自然災害は防げませんが、昔の人が代々守ってきた自然の力で、ある程度被害を小さくすることは出来るかもしれないので、森の力再生事業は県民全体の問題として意識するべきであると思います。	45
女性	30代	森林づくり県民税について、広報などでもっと広く知らせてほしいです。また、森林ボランティア活動にも助成して、県民がもっと身近に森林再生にかかわれるようにしてほしいと思います。	46
女性	30代	きちんと整備が行われることで森林を安全に保つことができ、森林が適正に守られるのであれば増税も必要になってくると思います。日頃宅地に住む私たちにも身近なことに考えなければいけない問題だと思います。	47
女性	60代	多くの方たちが ドライブなどに行き森の緑にどれだけいやされることか それに対し年間400円 月にしたらたったの40円少しのお金 これは安すぎると思う もう少し上げ 後継者のいない放置された森林 畑 こちらにも回せるものならまわし 自然の緑を守ってほしい (また森を守る方たちを守ってほしい)	48
女性	20代	荒廃森林は安全に暮らすためにも整備が必要だと感じています。これからも続けてほしい事業です。	49
女性	70代	つい数日前も、大きな水害の被害が伝えられています。昨今、頻発する異常気象を加速するとして、森林の荒廃が挙げられています。今、大きなダム工事よりもキメの細かい森林の整備が、気象による被害の予防には有効ではないかと考えます。森林整備は、輸入により乱伐が問題になっている他国に対する弊害や、日本固有の豊かな森林の景観を守ることにともつながるのではと思います。	50
女性	40代	その存在を全く知らなかったの、まだなんとも言えませんが、県民にとって有効な事業であることを望みます	51
男性	30代	年間400円の負担なら困ることもないでしょうし、もう少し上げて有効利用されるのであれば、問題ないと思います。	52
男性	60代	日本のような急峻な山が連なる環境では、これからもゲリラ豪雨が森林を土砂崩れ等により崩壊させるケースが増える。国有地は国に依存するなりして、民間への宅地化を歯止めさせる必要もある。生長が早く根の良く張る新しい樹木の開発も必要となる。遺伝子操作を有効に利用する必要がある。	53
女性	20代	こんな税があるなんて知らなかったの、もっとオープンにすべき。HPとかでは見ない人もいるので、広報とか地域の新聞とか・・・。	54
女性	30代	せっかく始めたことを途中でやめてしまったら、今まで取り組んできた五年間は無駄になってしまうと思うし、森林づくりはこれからの地球に大切なことだと思う。	55
男性	40代	森林(もり)づくり県民税は、大反対。即刻やめるべき。もっと、有意義なことに税金を使ってほしい。事業仕分けの一つとして、よく検討してもらいたい。そもそも、税金を使って森林を整備するという考え方がおかしい。森林所有者が責任を持って再生すべきである。税条例延長絶対反対。	56
女性	20代	せっかくの緑や自然が荒れていたら悲しい。景観良く森林は残すべきです。森林づくり県民税も500円以下なので妥当な金額設定だと思う。	57
女性	60代	国税も含めた事業を興して森林整備の雇用を生み出すようにすべきである。	58

性別	年代	Q5	
		自由記述	
女性	60代	山林所有者の責任の元に日頃からの管理をしっかり実行してもらいたいそして台風等の自然災害の時には県からの救済の手立てを考えてやって欲しい。最初から県による助けを当てにするようでは資金がいくら合ったとしてもいけないと思う。	59
男性	40代	実際にどこで、どんなふうに税金を使っているか、広報しないといけないと思います。	60
男性	60代	良く理解していませんが、荒廃した森林は個人財産ではないですか。高齢化して荒廃していても、県がなんとかしてくれる。菊川市民から聞いた事があります。他に被害を及ぼす事があれば強制的に行い、個人に請求すべきです。支払がなければ強制収容で国家財産として管理すべきではないでしょうか。個人主義でやらなければ、国が補助してくれると言った資産家が多くなります。個人財産を税金で補助する事に疑問を感じます。事業自体は理解しますが、一部個人が利益を受けるべきではないと思います。	61
男性	50代	事業の具体的成果を見せて頂きたいと思います。	62
男性	40代	「森の力再生力事業」は魅力がありますが、花粉症になりやすい木はなるべく植えないで頂ければと思います。また、木を植えるとすると、良い建築材料などになるよう付加価値が生まれる物にすれば、将来に渡って静岡県の魅力の一つになるのではないかと思います。	63
男性	50代	家庭の燃料としてガス、電気が普及して、森林から出る、間伐材や、下草を利用する場所がなくなり、山野に放置され、災害を引き起こす原因になってきました。やはり生活が便利になると、その代償して大きな負担を負わなければなりません。また便利になった分だけ、生活するコストも高くなっています。林業で生活する人達のためにも、税制で生活するコストをさげる政策が必要ではないでしょうか	64
男性	30代	不勉強で、これらの事業及び税金について知りませんでした。森は水や土壌など、人々が生活する上で欠かす事が出来ないもの環境を維持したり再生してくれるものです。これまでの人間の行為により、これらの機能を低下させてしまっているとすれば、行政が税金を使ってその修復を行う事は大きな意義があると思います。	65
女性	50代	林業従事者が少なくなって、森林が荒廃することにより、私たちの生活環境に影響を及ぼすようなことがあっては困ります。そのための税金を。上手に使って、無駄のないようにしてほしいです。	66
女性	60代	災害が起きやすく、少しの雨でも起きる傾向があり、わずかな金額で協力ができるなら、もっと大々的に宣伝をして欲しいです。	67
女性	60代	山(森)の荒廃は随分前から叫ばれていたことです。私自身は主人(木材関係の研究者でした)からよく聞かされていました。同時に政府が動かないと嘆いておりました。30年も前の話しです。森を守ることはとても大切なこと。行政は勇気を持って人の暮らしに必要なことを実行すべきです。	68
女性	50代	森林づくりができれば、住宅はもちろん漁業や環境にも影響するのでとても大事な再生事業だと思います。	69
女性	20代	静岡は街中でも緑が多く、環境に配慮しているなあいつも思う。県外から来た身とすれば、今の取り組みのままでももちろん良いが、今後さらに森の力再生事業や緑化運動を広め、自然と機能が融合した街モデルを見てみたいと思う。	70
男性	80代	森の荒廃は人間の営みを狂わせ、いつか国土の消滅につながる。若い世代への森林環境教育を積極的に推進すべし。 以上	71
男性	30代	内容をよく理解していないのでもう少しPRしてほしい。	72
男性	50代	森林の租税は大したことは在りません。個人が整備不可能であれば所有権を放棄して公共の財産とするべきです。その上で林業を産業として育成、雇用創出の場として出来る法整備、環境が必要です。個人の財産で在る以上、税金を投入するのは如何なものでしょう。日本もいつまでも富裕国でいられない時期も押し迫っているように感じられボランティアも何れ頓挫するやもしれません。林業の産業育成、雇用創出の場として活用出来るように又観光としてグリーンツーリズムの定着をすべきです。中国などが山を買い占めていると聞いております。21世紀は	73
女性	30代	県民税から「森林づくり県民税」を負担しているとは知りませんでした。今回このアンケートに回答するなかで、使い道について知ることができよかったです。	74
男性	40代	森林づくり県民税について初めて知ったが、森林整備は重要なことだと思う。森林整備と雇用問題を結びつけた行政を行うべきだと思う。	75

性別	年代	Q5	
		自由記述	
女性	40代	森を再生しようという試みについては多いに賛成です。しかしながら所有者のあるものに対し、税金を投与することに対しては不平等を感じます。またそこで再生された木材の用途や得られるものに対してどうなるのかが不明で、公的な支援には疑問を感じます。	76
男性	50代	具体的な方向付けを示してほしい	77
男性	70代	一時期に資産目的、投機として購入所持した森林が一番だらしのない管理方が多い、法律、条例等により厳しく規制しなければ荒れるままで、県民の血税により管理保全するなど行政の担当者の感覚はだらしのないもっと早く行動・実行すべきである水源、治水、防災、治山対策として1000平方m10万円とか負担金を課すべきであるなんて県の担当者は単に税金を支出することしか考えないのか	78
男性	30代	このまま事業を進めてください。	79
男性	20代	活動の効果をしっかりと伝えて欲しいと思います。	80
女性	20代	皆が少しずつ負担して、緑をまもっていくのはいいことだと思います。あと、この県民税で街中の緑も増やせてもらえたら・・・と強く思います。木陰が少なすぎる。特に、駅前はその市の顔でもあると思うのでもっと木があればいい	81
男性	50代	現行のままでよろしいのでは？	82
女性	60代	豪雨の時必ず土砂崩れがあります、その前に静岡県で森の力再生事業に力を貸すことが出来れば未然に災害を防ぐ事が出来るかもしれません。あらかじめ森林ボランティアを教育して支援していく方法が良いと思います。	83
女性	40代	所有者には負担があるのですか？ 所有者は当然負担すべき義務があると思う。その負担金すら出せないなら財産を放棄すべき。それを県民の物として負担するのは納得できるが、個人の所有を管理だけ県が負担するなんてばかっていると思います！	84
男性	40代	活動は必要と思いますが、目的税として徴収は不適切と思います。森林づくりや再生事業の施策が「徴収された税金ありき」となってしまうからです。税金の有効活用のため、毎年一般の会計から精査した必要な費用を支出すべきだと思います。告知も不足していませんか？ 必要な説明があれば目的税も賛成です。	85
女性	50代	県民税の中から400円森の再生事業に使われていることを知りました。その額が適正かどうかはよく分かりませんが、森林が荒廃すると、山崩れが起きたり、水を貯めることができなかつたりするので、ぜひ、県民税を使ってほしいと思います。	86
女性	40代	森林(もり)づくり県民税という名前を、つけなくても県民税として上乘せして徴収し、事業を行えばいいと思います。森林(もり)づくり県民税という名前は、必要なのでしょうか？	87
女性	30代	今、森が、他国にかわれてしまうという心配があります。中国人にのっとられたら、日本の森は・・・とても心配です。県がかんりしてくれたら心配がへるのもっとアピールして県民みんなで意識をかえられたらと思います。	88
男性	80代	荒廃した山林はよく見かける、竹林も同様である。何故かは解らないが、地主の後継者不足、木材の不況、経済的不況などで荒れ山が多い山林を、よく管理した山は少ない外材に押されて、やま主不況が多い山災害起こさない為にも理解して協力したい。	89
女性	20代	再生力を少しずつ高めた方が良いと思います	90
男性	40代	用途を明確にし、広く公開してほしいと思います。	91
男性	30代	荒廃している森林が、現状どれくらいあって、また、天災で広がったりしている現状がよくわかりません。どれくらいの規模のものを、どれくらいの年数をかけ、どれくらいの費用が実際必要となるのかがまったくわかりません。予算や再生事業を進めた結果がわかるようなデータや現状報告がほしいです。だから、課税が更に必要なかの判断すらつきません。必要とわかれば、みんな課税にも応じると思うのですが。	92
男性	30代	意味のわからないものに税金をかけないでほしい。人頭税なら、人口が減れば一人の負荷が大きくなります。	93

性別	年代	Q5		
		自由記述		
男性	30代	経済不況というこの状況下で県税によって森林づくりするのはあまりいい気はしません。他の予算を活用できないか、あるいは無駄遣いしている予算をカットすることはできないかといった考えが浮かんできます。		94
男性	40代	年間400円ほどの負担で、荒廃した森が再生されるのであれば、安いものだと感じます。		95
女性	50代	今、住んでいる所が大雨が降ると洪水が心配です。ゴルフ場を作ったために雨が降ると、昔より水が出やすいと思います。上記の事が有るので、森を再生してほしいと願っています。		96
男性	60代	真に活用されるならば何ら問題は無いのですが？その辺りを如何に公表・理解願うか？生半可では説得できないでしょう。		97
男性	40代	森林を守ることは、環境・安全に関係することなので重要なことだと認識する。税金を使うことなので、まず何処を対象にしてそのお金を使うか。国有・県有のほか、私有地もあるはず。この私有地などに対して税金が使われるのは理解できない。何処に、どのように使われるか誰にでも判るようにしてほしい。		98
女性	50代	老若男女問わず、森林環境教育や活動を理解できるよう積極的に働きかけていくべきだと思います。		99
男性	70代	森を荒廃させた責任はどこにあるのか、またそのことによって誰、どこの企業が利益を得たのか？因果関係についてもっと詳しく知る必要があると思う。利益を得たものは正当な対価を支払っているのか？などなど全体状況を正しく認識して、その結果県民一人一人が税負担するなら納得できるが現状では積極的には賛成できない。		100
男性	70代	平成19年に当県に転入してきたこともあり本プロジェクトの存在は存じませんでした。 「森林づくり県民税」の趣旨に大いに賛同するものです。国土保全、環境保護の観点からこのような分野での施策は可能な限り推進していただきたいと思います。		101
女性	30代	森が健全でないと、災害は増えます。間伐材も安すぎて儲けにならないのも問題です。ぜひ、森にお金をまわしてください。		102
男性	30代	年々、里山など人間が手入れをしなくなったところが増えてます。現に私の住んでいる焼津でも高草山でのみかんやお茶を生産している農家は、減っており荒れた茶畑が目立ちます。と言うのも、お茶の値段が下がりみかんも同様です。例えばですが、その税金を生産物に補填などして再生産出来るようにしていけば自然とまた、山に作物を生産し自然と里山が作られ荒廃地が減っていくのではないのでしょうか？		103
女性	50代	私たちの生活を守るためにも、森林はかけがえのない物です。生き物全ての源だと思います。森林再生は早ければ早いほうがいいと思います。また、荒廃を起こさせないことが重要と思います。		104
女性	50代	保水能力、地盤強固、空気正常化その他、人知に及ばない自然の力は、人力で作られたものと比較にならない英知を秘めていると思われます。よって人がつぶしたものの以上に再生を図るべきと思います。		105
男性	70代	森林管理は個人力では費用の面で莫大であり、木材の利用価値も減少している。防災・砂防のも効果があり、景観向上もしかり・二酸化酸素も浄化してくれる森林である。森林は県民こそって大事に育成することが望ましい。		106
男性	70代	森林の整備は環境を保全する上で重要であり、継続して実施していく必要がある。ただし、民間が所有する森林の整備は、当然所有者が責任を持って実施すべきである。所有者が整備できない場合には、所有権を国(自治体を含む)に返還してもらい、国有林として国が整備を行えばよい。このためには法整備が必要と思う。「森林づくり県民税」のような特別会計は、ムダの温床になりやすい。どうしても民有林の整備を公費で行う必要がある場合は、一般会計のなかで他の施策との優先順位を十分に検討した上で実施すべきと思う。		107
女性	40代	近年、ゲリラ豪雨と呼ばれる局地的な雨で大きな災害が起こっている現状を見ると、災害防止の面で大いに役立つと思う。また、動物が里へおりてきて、農作物を荒らしたり、私たちの生活を脅かす事態も増えている。地球温暖化ストップと、森を元の状態に戻すという意味のあることだと思う。		108
女性	30代	まったく知らなかったのも、もっと住民税の税額通知書などで告知すべき。県民・法人から平たく徴収するからには、無駄・間違いのないように使ってもらいたい。		109
男性	60代	森の力再生事業に関しては、昨今の温暖化や自然荒廃を防ぐ点からも必要と思います。時々、山中のドライブに行きますが自然豊かな森林を見ると気持ち良いものですが、荒れた森林をみると少し悲しくなります。人々の心に良い影響を与える面からも必要と思います。又、現在の税額で限られた期間ということであれば妥当と思います。		110
男性	50代	森は県民の財産であり、洪水などを防止するから森の再生事業は有効である。		111

性別	年代	Q5	
		自由記述	
女性	30代	失われつつある自然、森を再生させ、緑豊かな静岡であり日本にすることは重要なことだと思います。今回このアンケートで知ったので、自分の払っている税金が少しでも役に立っていると分かるのは嬉しいです。払う税金も、何に使われどのように役に立っているのかが明確であれば、県民も納得するんだと実感しました。	112
男性	60代	森林所有者の手入れが行き届かない場合は、一時的ではなく恒久的に無理があるように思う。一時的支援だけではなく市有地化への働きかけが有っても良いのではないかと。	113
男性	60代	・箱根を背景に持つ三島市は箱根山組合を元にししっかり取り組んでいる。しかし、高齢化が進み活動困難なめんがある。後継者育成とボランティアを組み合わせた雇用創出も念頭に事業を進めたい。・「小さなダムづくり」の取り組みが良かったが、で先に進まないのでもう一歩進んだ遊び、保養も考えたい。都市の時間と森の時間は進み方が違うので即席には進まないが、7月18日(日)山中城に行ってきたがよく整備してあった。	114
女性	50代	森林づくりで県民税が使われていることを、知りませんでした。森林はとても大切なことなので、継続してやるべきだと思います。	115
男性	30代	森林づくり県民税の存在すら知りませんでした。	116
男性	50代	人工的な物ではなく出来るだけ、自然を生かして欲しい	117
男性	60代	住宅産業(会社)が森を持ち会社自体が材木を運用し苗木を植樹、等を行っている住宅会社があると聞いています。そんなところにも負担するべきである、	118
男性	60代	森林に囲まれた山地に住んでいますが、森の力再生事業が具体的にどんなことをやっているのかは全く見えません。数年前に間伐作業が行なわれましたが、それが当該事業なのかどうかも分かりません。まして、都会に住んでいる県民には、もっと遠い存在ではないでしょうか。県民に対して、実施している事業を具体的に目に見えるようにしていただいた方が、より一層、森の力再生事業を強力に推進できると思います。	119
女性	50代	森が適正に豊であれば、自然災害もかなり防げます。乱開発のしっぺ返しが、いかに恐ろしいのかを小学校でも徹底して教えて！	120
男性	60代	県民税はきちんと徴収されていて、しかも実際の使い道が変な箱モノ建築に向けられている。県民にとって森づくりが大切ならそちらに向けるべきだ。	121
男性	60代	環境破壊阻止のため又地球温暖化阻止のためにも森の再生事業には惜しみない投資も必要と思います。未来の豊かな緑多き日本の為にも財源である県民税は増額しても仕方ないと思います	122
女性	30代	良いことだと思うが、本当に森づくりのために全額が使われているのか、いまいち信用性がない。	123
女性	30代	以前に、森林用の税金が増税されたときニュースでみました。都内から来る人たちの心のオアシスに……みたいな報道のされかたであまり心よく思わなかったのを覚えています。他の県とか比べるとどうなんだろう……。	124
男性	60代	森林事業はとても大切な事業だと考えています。現状荒廃しているところがあることは問題です。具体的にどこがどのように荒廃して現在どんな管理がなされて将来どうなるか知りたい。	125
男性	30代	存在自体を知りませんでした。税額をもっとあげても理解が得られるのではないかとおもいました。	126
男性	40代	田舎の山が手入れしてないので竹の増殖、杉の手入れ不足で荒廃して近い将来が心配です。	127
女性	50代	わざわざ森林づくり県民税を徴収しなくても、森林の整備などができればそれに越したことはないと思う。しかし、現状は資金が不足しているようなので、徴収もやむをえないと思う。	128
女性	30代	もりづくりの為に年間400円の税金を払っていることを初めて知りました。税金を何のために支払っているか知らずに支払っているというのがいけないことだと思います。管理する人がいなければならない事項だと思いますし、そのための年間400円は必要なのかなと思います。	129
女性	40代	森作りの必要性をもっと県民にアピールしてほしい。その意味がよくわかれば、賛成できる。	130

性別	年代	Q5	
		自由記述	
女性	60代	森林づくり県民税については、日常全く関心がない状態ですが、その活動を誰でも納入する県民税のかたちで、徴収して、活動に充てるのは自然に微力ながら応援できる体制なので、少しでもあげて取り組みやすくしてほしいと思いました。	131
男性	50代	森林(もり)づくりが、いかに重要かということを県民に認識させる告知方法や森林(もり)再生に県民が関わっていけるようなイベントも計画した方が効果的ではないかと思います。	132
男性	60代	森の再生事業の事は、知らなかった。確かに、竹が増えていたり、森が荒れているのを実感している。最近では異常気象で、洪水、山崩れなどの心配も有るので、森の再生事業は、賛成で有る。	133
男性	60代	森・川・海は、切り離して考えるべきものではないと思います。	134
男性	40代	活用の幅を広げるべきである。市民活動にも利用できるように、利用拡大が必要である。	135
男性	60代	所有権が市民個人(または組合)のままの森林に県民税を投入することに問題を感じますが、荒廃した森林の「森の力」を再生することには異議はありません。	136
男性	60代	もっと森づくり税を宣伝して、見える事業を積極的に取り入れて、県民が誰でも参加できる事業をしてはどうでしょう。	137
女性	40代	私の関心不足かもしれませんが、森林づくり県民税のことは全く知らなかったもので、どれくらい徴収されていて、どのくらいの額をどのように使われたのかを広報されたらいいなと思います。	138
女性	50代	森林づくり県民税を始めて知りました。災害の度に山が崩れ懸念しています。税を上げてでも、国民の責任として森林を守ってほしいと希望します。	139
男性	50代	個人でできる物ではないので、税金収納にての事業で良いと思います。また、活動に参加できる事があれば、新聞やだよりで紹介ください。	140
女性	30代	すみません、よくわからないのですが、大切な取り組みだと思えます。しかし、なんでも税金を増やすことは慎重におこなっていただきたい	141
女性	40代	NPO森の蘇りの活動を知り、皮むき間伐による林業再生への手ごたえを強く感じた。自然は循環によって成り立ち、林業の再生は、農業や漁業の再生につながる大切な事。最近の大雨土砂崩れ災害の報道等で、山の植生の大切な役割が、一般人にもある程度理解された。待たなしの自然環境問題に、多くの市民が実際に体験するプログラムを県がNPOとともに進めることは、日本の中でも画期的なこととなるに違いない。静岡県の柔軟な対応に大いに期待している。	142
男性	60代	森の力再生事業について、もっと国民に知って貰う努力をすべきと思います。私が国有林モニターを任命されて、森についてよく知ろうと役所を訪れても、森の力ってなんですか？という対応でした。まずはこの事業について、末端の市町村公務員の方へも、よく広報されるようお願いしたいと思います。	143
女性	60代	環境にとって森林を大切にすることは大事だと思うが まわりの人は森林税があることすら理解していない。また環境や生活のためになるなら他の県も導入すべき。	144
女性	40代	森林を適正に管理し、健全にすることは、環境のためだけでなく、災害の防止等私たちの暮らしそのものに関わる重要なことだと思います。	145
男性	30代	良い取り組みでそれだけの税金をとっているのだから、みんなにわかるようにしたら良いと思います。ちゃんと説明すれば森の力再生事業に使われている税金なんだから、仮に¥1,000でも反対する人は少ないと思います。	146
男性	50代	多くの県民に県税の一部が森林再生につかわれていることを知らしめるべきです	147
男性	60代	1、森林づくり県民税額をもう少し上げ、森林の整備、育成に関連した事業に補助金を交付すれば、森林従事者の雇用に繋がると思う	148
男性	60代	森林(ものづくり)県民税の予算は毎年約10億円で、面積1362haの整備では間に合わない。予算を増やして早期に整備して、終わり次第予算を他に振り向ける。これにより災害等を免れる事が可能と考える。南伊豆町の森林はほとんど整備されていない。大半が個人の所有と考えられるが強制的にでも実施しないと災害等の多発が起これと考える。	149
男性	30代	全然知りませんでした。自分自身の情報取得不足も有ると思いますが、行政でももっと積極的に周知すべきと考えます。	150

性別	年代	Q5	
		自由記述	
女性	20代	森林づくり県民税や森の力再生事業という言葉を知りませんでした。土地を管理している人ができるだけ自分で管理して行くのがいいと思いますが、すべてを自分だけでやることは大変なので県も一緒に取り組んでいくことはいいことだと思います。	151
女性	50代	人の手が入らなければ森は死んでしまいます。一人でも多くの方が身近な森に関心を持って欲しいと思います。	152
女性	20代	森林づくりに関しては、一般の人はかかわることがほとんどないし、力になれないことが多いと思います。せめてもということで、税はいいことだと思います。	153
男性	40代	県民税の利用目的、内容、そして結果をもっとPRすべき。内容によっては、もっと活動に参加、寄付したい人も出てくるのでは？老廃だけでなく、台風で倒れた木々の整理が必要とも聞いています。また、林業の抱える問題を考え、林業への支援、魅力のある林業とするために県民にアイデアを募集等して、取り組んで行ったらどうでしょうか。	154
男性	20代	整備完了後の補助金が動行った意図で支払われているのかが不明。	155
男性	50代	森林の健全な保全活用は将来的にも大変大きな課題だと思います。産業構造などの大きな問題もありますが、市民レベルでの取り組みでは難題が余りにも大きいと思います。市町村と協働のうえ総力を挙げ森林活用をすすめるべきです。	156
女性	60代	良い事業をしていると思います。「森は海を育てる」と、何時かテレビで見ました。日本は海に育てられている面が大きいと思います。是非、継続して、良い森、良い海を目指して欲しいものです。	157
男性	60代	民間の森林でも会社所有森と個人所有森があると思うが再生状況はどうでしょうか、興味があります。大いに県民にPRすべきと考えます。また、国有森林の現状はどうでしょうか、不況、労働力不足の中どのようにがんばり、対策されているのか、関心があります。	158
男性	40代	森の再生事業を行うことによって（再生事業の最中に）大量に降った雨などによる土砂災害などを引き起こして作業者ならびに近隣住民の安全十分に注意しながら作業を行ってください。	159
男性	50代	基本的には、森林の地主や事業者が管理するのが望ましいが、どうしても無理な場合は、公的資金を投入するのも仕方ない。ただし、公的資金を投入した森林は、どんな所であれ一般市民に公開すべきだ。公開した森林を自然環境学習のフィールドとして利用する。それにより、より多くの人に森林の大切さをアピールする事が出来ると思う。	160
女性	40代	この税金がある事も知らないで、払っている人は多いのではないのでしょうか。私もある時期までは、知りませんでした。県民に、決定するお知らせはあったのでしょうか？	161
男性	50代	専門的なことは良く分からぬが、木を売ると赤字になるということで放置されている森林があることは知っている。子孫の代のためにも、森を荒らさぬ必要があると思う。	162
女性	20代	興味が無い人が多いと思うので、もっと関心を持つようなことをしたらいいと思います。知らないひとも多いと思います。	163
男性	30代	最近の豪雨災害を見ると、森林の手入れの必要性を非常に感じます。予算の関係もあるでしょうが、優先順位を決めて森林の手入れを進めていただきたいと思っています。	164
男性	50代	森林づくり県民税の主旨や集め方はいいが、森林は県のものばかりでなく、国や個人が多いように思っています。他人の森林に対して行うことはどうなのか、見解や現状を知らせてほしい。成果は今どうなっているのか。又集まったお金は純粋にそのことだけに使ってほしい(管理費や人件費にはつかわないでほしい)	165
男性	50代	森の力がなければ、今回の広島・岐阜のような土砂災害が自然災害のように言われるが、本当は、人災であると思います。地主が相続で本当の山で育った人でないため、手入れが出来なく、山に光が入らず山が痩せていくように感じます。また、共存している植物・動物が山から平野に下りてきて、悪さするのも時間の問題でしょう。	166
女性	50代	森の力再生事業に賛成です。山の荒廃には、常に残念に感じていました。森林を守ってほしいです。	167
男性	40代	知らないうちにお金を取られていることは嫌だ。ちゃんと趣旨を説明するべき	168

性別	年代	Q5	
		自由記述	
男性	40代	169	少子高齢化時代早急の対策をお願い致します。簡易管理可能な樹木にて。異常気象対策にも。
男性	40代	170	資金がかかるのは充分理解できるので期間は延長すべきである。またマンパワーが足りないと思うので、軽犯罪者への社会奉仕を義務づて、その中に山仕事を取り入れる。
男性	60代	171	森林づくりは、長い年月が必要です。長期計画で地道に進めなければならない事業だと考えます。そのためにはもっと県民の理解が必要です、すこしでも多くの人たちがわかってもらえるように、いろんな方法でPRをするべきです。
男性	70代	172	まづ大切なことは用材となるまで育てた木材をどう利用できるか考える必要がある。どの様な加工したなら付加価値を付けられるか研究すべきである。外材の輸入により建築用材の価格は下がり林業は採算がとれず、林業は成り立たなくなっています。その為山林は放置され、土地は地盤支持力を失い、降雨による災害が各地で頻繁におきています。樹木は光合成をするため環境、に役立っていますが必要な手間を掛けなければ、答えてくれません。荒れ果てた山にブナの木を植えればやがて家具材として利用出来るだけでなく保水力の面でも大いに役立ちます。ただ
男性	40代	173	森林を大切にするように、ゴミなど持ち帰りの強化にも力を入れてほしいです。また、県民税以外にも、キャンプで他県から、訪れる方には、利用料を頂く等の考えも必要だと思います。
男性	30代	174	自然に関わる事業は数年で実る物ではないので、長い目で、しっかりとしたビジョンで事業に取り組んで欲しいです。また県民に伝える活動もおこなって欲しいです。
女性	30代	175	正直、森づくり県民税という言葉も、森の力再生事業という言葉も初めて聞いたのですが、環境保護のために大切なことだと思うので、続けてほしいです。ただ、税金を使う以上は、明細をはっきりと提示してほしいです。
女性	50代	176	森林の荒廃により、生態系への影響等さまざまな事が心配されます。森を再生するというのは、長い時間をかけやっていくしかないのではと思います。苗木を植えてそれを育てるには、何年の月日を要するか。私達人間は、自然との共生をよく考えて行動しなければならないのではないのでしょうか。
女性	50代	177	良い取り組みだと思います。各地で災害が多く出ており、昔の環境に少しでも戻すことに努力する為にも、荒廃田畑以上に力を入れて欲しいと思います。税は、上げてもやむを得ないと思います。
男性	40代	178	休耕田等を利用したコスモスやひまわり栽培で自治体や有志で町おこしをやっていきますので、森林についても町おこしができるような例えば、木の家やログハウスなどの製作体験やバードウォッチングなど各種の自然体験ができるような場所として提供できればいいと思います。森林へのアクセスが困難な場合が多いと思いますので、林道の整備も必要になると思いますが、何か地元の農産物を提供する道の駅や周辺観光もとりこんだ総合的な整備ができれば集客効果が図れると思います。
女性	40代	179	税の負担によって、どの程度、整備が進んでいるのか、県民にわかりやすく、写真などでも提示して、理解を得るのがいいのではないかと話だけ聞いても、なんだか、何をやっているのか、よくわからない。
男性	50代	180	税金を少しでも森の力の再生事業に回して荒れた森林を再生してください。
女性	50代	181	長い時間をかけて行う事業です。県民への周知と理解を図り、継続していただきたいです。
女性	30代	182	今まで自分の納めている県民税がどの様に使われているかなど考えた事も無かったので、このモニターアンケートに参加して良かったと改めて思います。森の力再生事業も知りませんでした。漠然と林業の今後は気になっていました。税金で少しでもその役に立つのは嬉しい事ですし、これからも継続して戴きたいと思う反面、税金の負担が増えるのは厳しいのが現状です。
女性	40代	183	森林の環境が、水の環境保全に重要であることは、現在の小学校でもご指導いただいています。実際に参加できる活動はむずかしいようです。体験できるイベントのさらなる展開が身近であればいいのですが。(遠足・林間学校で、焼き杉のクラフト作りも人気が集まらなかったようです。)アイデアを募集してみたいかたがでしょうか。
男性	40代	184	もう少し県民に興味を持たせる仕掛けが必要。なぜ再生が必要なのか、現状県民の多くが理解していないと感じる。例えばNHKの『データ放送』とかでお知らせするとか。

性別	年代	Q5	
		自由記述	
男性	30代	森林を放置すると土砂崩れのような災害を起こす可能性があるという事があります。しかしながら作業を行う＝資金が掛かる訳で税金の有効活用をしっかりと検討して必要な森林事業に投資して下さい	185
男性	70代	現在の森林づくり県民税の具体的な活用実績、効果について、もっと情報公開をすることが必要ではないでしょうか。	186
女性	60代	年間400円の県民税で 森の力再生が可能ならば、続けたいと思います。	187
男性	60代	放置竹林の県による買い上げと広葉樹の植林。	188
男性	50代	今年の雨による災害等をみて、ますます森の力再生は必要との 認識を再確認しました。	189
男性	70代	賦課方法について、市県民税の通知書中に均等割り説明として小さく記載されているので、ほとんどの人は知らないのではないかと。もっとはっきり表示すべきでしょう。また年度中の事業執行状況についても、県民だより他の資料で具体的に地域、面積などの報告を目につきやすくPRして、この税金の意義と用途をはっきりさせてもらいたい。	190
男性	60代	水資源だけでなく海の資源をも涵養する森林は大切にしなければなりません。放置農地が手入しない竹林化するのには問題です。所有には管理する義務があるとおもいます。管理できなければ所有の権利を容認することは出来ないのではありませんか。国家や地方自治体はもっと森林の管理に取り組むべきだとは思いますが、支援でなく所有権を移して直接管理すべきではないでしょうか。	191
男性	60代	長期的な視野にたつて遂行していただきたい。実施状況は定期的に公表すること。	192
男性	70代	国や県は少ない予算でモデルを見せ。教育宣伝して、各地にエヌピーオーを立ち上げる。そして地域の力の結集を競う。これが基本だと思います。私の持論は、都会の学校にも学校林を持たせ、その森を使って、学習し、森とともに成長する、です。	193
男性	30代	エコの時代なので、もっと森林づくり県民税について活動していることを広報すべきと思う。	194
男性	30代	特にない	195
女性	50代	そのような税があることを知らない人は多いと思います広報などを通じ広く県民に知ってもらわなければならない。環境が崩壊しつつある今、なるべく早く取り組むべきです	196
女性	50代	特にありません	197
男性	60代	森林事業に失業者やニートと呼ばれる人達を有効に活用出来ないでしょうか？職のない若者に汗を出して働く意味やお金の尊さ学ばせることは出来ないでしょうか？ご検討下さい。	198
女性	50代	このアンケートに答える前まで森づくり県民税、盛りの力再生事業に関して無知であった自分が恥ずかしい限りです。環境破壊の阻止に微力ながら自分が出来ることに協力していくつもりです。	199
女性	20代	山や自然はとても大切だと思うから自然が生きやすいように手入れして欲しい。緑がたくさんあるのに手入れがなくて光が入らずただただ木が密集しているところはたくさんあるから整備して緑もきれいな県にして欲しいです。	200
女性	40代	駅や、学校にポスターを貼るなどして、啓発活動を積極的におこなっていくと良いと思う。ポスターは、学校を通じて児童に募集をかけたらいと思う。	201
男性	60代	もっと内容を、広報紙、TVなどを通じてアピールするほうが良い。	202

性別	年代	Q5	
		自由記述	
女性	20代	今回初めて森林づくり県民税という言葉を知りました。自分の知らないところでこのような税金を払い事業が進められていることに驚きました。今回のアンケートがなければこのような事実も知りませんでしたし関心もなく税金を納めているかと思えます。私のように自分の支払う税金がどのように使われているか全く知らない人はとても多いかと思えます。なんでも仕分けで廃止するのではなく、まず税金を納める県民にこれらの県民税がどのような事業に使用されるのか、それが私たちの将来の為にどれだけの為になる事業であるのか説明、知ってもらうための努	203
女性	20代	森林づくり県民税とは別枠の予算で、県民(大人)に対し森林の役割や必要性を周知・啓発したり、子どもに対して森林環境教育を実施していくことが大切だと思います。今、エコブームで環境に対する意識が高い人が多いので働きかけるのにはいい時期だと思います。エコのイベントが多く開かれているのでそういうのに便乗したりすればいいのでは。	204
女性	60代	県民が独自の税負担をして森の再生事業を支えるという事には基本的に賛成です。後は県がいかに透明性をもって活用するかという事です。	205
男性	60代	農業、漁業の一次産業と同様、後継者や担い手が不足していると思います。税金の余裕の範囲で教育や育成に力を入れるべきで、場合によっては、国内だけでなく国外にも人材を求めるべきだと考えます。	206
男性	60代	森林の再生事業はもちろん必要であるが、森林事業で採算のとれる事業としていかなければ根本解決にはならないのでは？	207
男性	40代	森林づくり県民税について、知らない方が少なくないと思います。再度、県民だより等でお知らせしていただきたいです。	208
女性	30代	私の所属している「NPO法人日本グッド・トイ委員会」では「木育」を 昨年度から 行っています。木のおもちゃを通して 未就園児対象に 日本の森林の大切さを伝えています。身近なおもちゃから 森の大切さを 訴えていく方法もあります。	209
女性	10代	異常気象による大雨や洪水はさまざまな被害をもたらします。夏から秋ごろにかけてはゲリラ豪雨や台風も発生しやすく災害につながる恐れがあります。 森には洪水、山崩れなどの被害を防止する働きがあるといわれています。森林を豊かにすることはかけがえのないものを守る力になりまと思います。緑化運動を推進したいです。	210
男性	30代	やはり民間で手が届かないことを財を集中して行うべきと思います。荒れた森林を本来の機能が果たせるように整備して頂きたいと思います。将来に備えて、今から整備をするという税の使い方なら有効的だと思います。	211
男性	50代	森を所有して利益を得ていた時もあったはずなので都合が悪くなったら被害者面するのはセコいと思う 何事も自己責任	212
女性	50代	私がこの事業を知らなかったのはどうしてなのかと思いました。自分が納めている税金の行方に、ほとんど興味を持たずに生活しているからなのかという反省もふまえつつ、県がこの事業に対して、もっと広く県民に啓蒙をすることが必要だと考えます。 荒れた森が蘇れば、4百円は安いものです。残りの1万2千ヘクタールの整備の完了を是非実行して欲しいと思います。	213
女性	50代	日頃から内容を詳しく説明することが不足していると思います。	214
女性	30代	森林づくり県民税について、耳にしたことがありませんでした。ぜひ、県の広報やポスター、学校等で大きく知らせて問題意識を持つように動いてほしいと思います。	215
男性	20代	いいとは思うけどあまり浸透性がないというか知っている人は少ないと思う。もう少し県民だよりや新聞等、いろんな人に知ってもらう機会があったほうがいいと思います。	216
女性	30代	森林づくり県民税および森の力再生事業についてまったく知らなかった、にも関わらず年間400円支払っていたことにびっくり。認知度が低すぎる。何に利用されているのか、県民だよりなどで取り上げてほしい。また県民、特に若年層がこれからの事業に大いに力を発揮するであることから、イベントなどを積極的に開催し参加する機会を設けて欲しい。	217
男性	50代	森林は必要だと考えるが杉や檜の植林をしながら手入れがされず花粉症の原因になっている等の問題の解決もして欲しい。	218

性別	年代	Q5	
		自由記述	
女性	30代	林業の高齢化、不要な木材の再利用等、様々な問題も少しずつでも一緒に対処出来るような横のつながりがあれば、森林づくりの大切さを知る機会が増えると思った。	219
女性	50代	森林の崩壊が人間の生活を危くし、また山で暮らす動物の生態系に大きな影響を与えている事は知っていたが、山に暮らす訳ではない多くの人には他人事に過ぎなかったであろう。税額が増えても取り組んで行かなければならない重要な課題だと思う	220
女性	30代	個々の少数の人員の力ではなかなか森を再生させるのは困難。なので先をみすえた行政の長い目で指導すべき問題だと思う。	221
女性	40代	税の存在や事業についてNHKニュースでの紹介やPRを行ったほうがよい。県民だよりは個別配布がないし、民放番組は見ない人が多いので。	222
男性	30代	現在の森作り税金での取り組み成果について、もっと実感として表すことが出来ないだろうか？現在の進捗状況が40%というのも早いのか遅いのかわからない。贅沢をいえば他の森林整備の取り組みにもと欲をかいてしまうが、税金を払う者として、継続的に、尚かつ納得した実績を感じられないのでは払う気になれない。その辺の、住人の意識をしっかりと調査し、その上で必要ならあげればよいと思う。でも、税金という形よりも、むしろ、対象商品購入の上乗せとして、主旨目的をハッキリさせた上の方がよいかも。その方がスムーズだと思うな。そうなる	223
男性	70代	数年前に県の主催で葦科川奥の間伐の現状を見聞きて森林の管理の重要性を体験しました、それで森林問題に関心を持つようになりました。まず市民に森林問題の現状を見て貰うことが必要と…。また中学生以上は森林問題をバス旅行で遠足の一環として織り込み一人でも多くその現状を見させることが重要と考えます！	224
女性	40代	森林づくり県民税を初めて知りましたが、森林整備のために使われているのであれば良いことだと思います。大雨や台風など自然災害が多いので、災害での被害が出ないよう、森林などの自然を守ってほしいです。	225
男性	70代	森林は元々国民の物であり国のものでもあります、高齢化にともなった、森林を管理する人がなくて、荒廃して行く事は残念に思います。従事する人だけを頼らず、国民全般で取り組む、施策を考えていただきたい、税はそれに見合った額を、提示すれば国民は納得するのではないのでしょうか。	226
女性	30代	地球温暖化が進んでいる状態で、自然や森を大切にすることはとてもいいことだと思います。人は緑が必要なのに壊す。もっと動物を見習い、自然があるから、この地球に住んでいられることを考えるべきだとおもいます。そのために、税金を使うのであれば、いいことだと思います。ただ、知らない人が多いと思うので、もっと伝える、広げる事をした方がいいと思います。	227
男性	40代	全く興味がないので何もありません。すみません	228
男性	30代	森林の再生を行うとともに、森林に対しての関心を高める意味合いも含めて、登山道や遊歩道の整備も行っていただければと思います。	229
女性	40代	この事業に対して興味のある人は気をつけて経過を見ていると思うが、この事業を知らない、興味がないのに森作り県民税を納めている人も多いと思われるので、もっと県民参加型の事業にするとか、宣伝する方がいいのでは？と思う。	230
男性	20代	現在は荒廃してしまった森林に対して活用されているが、荒廃してしまってからでは遅すぎると思います。現在荒廃してしまった森林の再生だけではなく、荒廃を未然に防ぐようにしなければならないと思います。	231
女性	40代	本当にムダな税金は使っていませんか？ くだらない建物や施設を建てるくらいなら、こういった事に使うべきでは？静岡空が必要だとは全く思いませんし。	232
女性	30代	子供手当などの目先の支援に論点が行きがちだが、この森林問題のように長いスパンが必要な支援について論議されることは大変評価できる。個人では手に負えない問題こそ行政に力を入れてほしい。ただ大きな問題だけに、10年後、20年後、50年後の県政の目標やビジョンまで伝わるとよりよい。	233
男性	60代	森、山林に人の手が入らなくなり大変な事態が将来起こる、河川管理と同じように国、県、市、地域が其々この事にとりくまなければいけない。特に住んでいる住民を動かす運動が必要と思う。	234

性別	年代	Q5	
		自由記述	
男性	60代	税については賛成ですが、再生事業についての進捗状況等の情報開示をしていただきたい。県民に対して税の活用状況を報告願いたい。	235
男性	50代	荒廃した森林を再生していくことは、もちろん賛成です。しかし、税金を使って様々な事業に県が取り組んでいるなかで、なぜ森林再生の事業だけは別立てで、税を徴収しているのが理解できません。	236
女性	20代	森の再生事業には賛成ですが、そのために税金が増えるのは賛成できない人もいると思うので、税金だけではなく寄付や有志を募ったり、ボランティア等でまかなうことも大切かと思えます。	237
男性	50代	森林維持も我々の生活安全に重要な要素となる一つであると考えます。限られた歳入の中で、何とか再生事業の継続発展を図っていただきたいと思えます。	238
女性	60代	地球温暖化を、阻止する上でも森林作りは、重要な事業の一つと思えます。松崎町でも今年度棚田サミットが開かれますが、町を挙げて事業に取り組んでいます。開発が急速に進んでいる今日では、なかなか自然を残す事業は大変な事と思えますが、人類の未来の為に、頑張っ取り組んで行けるよう願っています。	239
女性	50代	県民日より等で広報されていたかもしれないが、知りませんでした。知事がイベント等に参加されて、今までよりずっと県民に近い存在ですので、折に触れてアナウンスしていただければ浸透していくと思えます。	240
男性	50代	具体的にどんな森の再生にどれくらいのお金が使われているかの報告をきちっとしてほしい。	241
男性	50代	森林資源を有効に活用してほしいです。採算の取れる事業を起こせるように規制を緩和して、資源の再生と管理の費用に当てるとい、持続可能なモデルを作ってください。	242
男性	40代	事業するのはいいとは思いますが、役所の役職者と事業団体の重要ポストを兼務させて、無駄な人件費をかからないようにしてほしい。外郭団体や事業団体に管理職はそもそもいらなくと思う。そんな人に給料払うなら、役所で管理して、人を多く雇えるようにしてほしい。	243
女性	30代	身近に森林づくりの活動が普段の生活で情報として入ってこないですし、それらの成果も全く不明なので、その部分をしっかりと県民に公開すれば、協力者も理解者も増えると思えます。	244
男性	70代	災害を防ぐ範囲で実施すればよいと思えます	245
男性	40代	中央分離帯などの木が少ない	246
男性	30代	目的は非常にわかりやすく有意義だと感じるが、使用範囲を広げることは反対だ。資金があいまいな広告費や事務費等に消えて本来の事業にはほとんど使われないという事態がすぐに浮かんでしまう。身の回りに限れば周知も十分でないし、本当に実効性のある事業ですかと問うた上で、納得できれば一時的に税金が上がってもまったく異論はない。	247
女性	50代	今回のアンケートで「森の力再生事業」を知った。必要なことに使う税金であれば負担しても良いと思うが、徴収した税金の使い方はよく分からなかったのでQ3・4共「分からない」にした。所有者の高齢化や後継者不足で個人が管理しきれないのは想像できるが、『個人の資産への税金の投入』には現時点で納得できなかった。	248
女性	20代	積極的に取り組むべき問題だと思えます。しかし、そのために県民からさらに税を取るのではなく、現状の予算配分を見直して、無駄な部分から費用を取るべきだと思えます。そして、本当に森に必要な最低限のことだけをするべきです。	249
男性	60代	・「森林づくり県民税」の行っている活動を媒体(テレビ等)で紹介し県民の意識向上を図って欲しいです。	250
男性	40代	内容を良く知らなかったのもっともっと広報をするべきと思えます。	251
男性	30代	県民以外にも、森林を使用する県外の人からも、何らかの手段で、県民税に変わる税を納めてもらいたい。	252
男性	30代	税金を使って森を整備するのも大事だが、元々は事業として林業が成り立っていたのだから、再び産業化出来る為の投資も必要だと思う。	253
女性	20代	税金として払っているのに何に使われているのか、必要なのか、あまりにもわからなすぎるので、続けるようなら県民にもっと理解が必要。	254

性別	年代	Q5	
		自由記述	
女性	30代	県民税で、森の再生事業を行うことは、素晴らしいと思う、こうやって、支えていくことは よいことだ。	255
女性	40代	特になし	256
女性	30代	広報活動はさほど重要ではなく、木材を活用するための活動に重点を置いてほしい。海外の安い木材を利用する建築関連業者よりも地元木材を利用する業者を優遇することや、林業がもっと雇用も需要も充実するような政策を考えてほしい。	257
男性	70代	県民税を森林事業に活用する方法は、ひとつの見識であると思います。産業、経済の発展より労働力が偏向して森林事業に目を向ける人々が減少していますが、残念なことです。その結果、全国の森林は荒廃して手のつけられない状態になっています。国と一体となった森林事業の戦略的な施策を望みます。例えば、大学、高校に於ける教育の充実、森林従事者の質の向上そして若者に魅力ある職場を提供することなどです。以上	258
女性	20代	森林づくり県民税がどのような使われ方をしているのかを、具体的に紹介する機会が増えて欲しい。	259
女性	60代	まず、静岡県県の県税の仕分けをしてムダ使いを止めること。富士山に登る人が多すぎる。富士山は虐待されていて痛々しい。そこで登山者から3000円の入山料をとる。これを富士山の管理や山の再生事業に使う。	260
男性	20代	森林(もり)づくり県民には、賛成です。静岡県において、森林はアピール出来るものであり。緑豊かな県だからです。それを維持するための予算は必要だからです。しかしながら、今まで県民税として導入されていることを知りませんでした。おそらく、残念な事に、同年齢(20から30台男子)のほとんどが知らないと思います。なぜならば、興味関心が無いからです。もっと、この税金がなぜ必要でどのように使用されているのかをアピール(テレビ・ラジオ・新聞・インターネット・広報浜松など)してもらいたいです。	261
男性	50代	森づくり県民税は、森づくり専用の税金と思います。県で集めた金額と使用した金額をわかりやすく、ホームページにのせて、森づくりを県民にアピールしたほうが良い。この税金はどこに支払われているのでしょうか。	262
女性	50代	森林づくり県民税を県民から徴収しなくても他の予算等を節約して荒廃している森林を整備できないものだろうか。そのあたりの具体的な内容が広く知らされていない。	263
男性	60代	森林づくり県民税は、400円より高くてもよい(回答では妥当を選択)とは思っていますが、県民の方々の関心が今ひとつ盛り上がり欠けると考えます。森林を一般市民の方の生活の中にもっと取り込んで貰う、例えば子供さん達と遊びで行くとか、キャンプで楽しむとかは従来からやっている訳ですが、簡易にいける仕組みだとか、誘いだとか案内等が必要と感じます。そうすれば500円ー600円は安いと受け取って頂けるのでは??森林に直接関係する人だけが関心があるだけでは値上げは無理かと。	264
女性	40代	税金が国や県のものに使われることはかまわないがこじんできなものに使われるのは納得いかない!!	265
女性	20代	森づくりは、針葉樹広葉樹をバランスよく植えて人口の森が自然に溶け込んでいく事が理想だと思っています。NHKで紹介された林業では、針葉樹(杉)の周りに広葉樹を植える林業の新しい方法が紹介されていました。それは、杉の植樹量は減るが、広葉樹の根が災害になっても杉の根を支えることができるため、確実に一本の杉が育成できるというものでした。また、その方法をとったことで森が再生し動植物の育成に溶け込む林業となり、なおかつ災害に強い森作りができたそうです。静岡県でも、上記のようなモデルの森がつくられていくことを望みます。	266
女性	40代	この期に、もう一度県民に詳しい説明をするべき。	267
男性	50代	近年森林の荒廃は、目を疑うレベル迄来ている。当然、県民全体で、広く薄く金銭的負担をし、有識者・地元の管理者を中心に森林の再生を図るべきである。	268
男性	40代	石川前知事時代に導入した森林税については既に知っていました。森林保護なくば、崖崩れ等を招き県主体とする土木行政にも悪影響を併発する素地ある現状から、私は400円「相当」が妥当だと思います。「相当」とは年間600円でも安いと思います。指数150%だと上げ足取りをする人間もいるとは思いますが、唯、土砂災害や浸水による県民生活の停滞を考えれば、安いとも言えると私は考えます。	269
男性	50代	羽振りがよかったこともあったわけで、手に負えなくなったら税金で、とはいかがなものか。	270
男性	60代	森づくりと合わせて、県産材の利用促進にも支援活動をしていく。特に公的機関施設の新設・改築等には率先して使用していくべき。	271

性別	年代	Q5	
		自由記述	
男性	60代	管理できない地主は災害防止、国土保全のため行政に無償譲渡すべきだ。	272
女性	40代	「森林づくり県民税」という特殊枠の税金を徴収されているとは今の今までしりませんでした。もっと税金の使い方に関しての広報を充実させてもらいたいものです。森の力再生という考えに関しては賛成ですが、それを行うのにお金がないから税金を増やせば良いという考えはいかがなものでしょうか。今私たちは給料は増えない、副業をもとにも就職難や副業禁止などで生活費はぎりぎり。しかも年金や健康保険の徴収は増える一方で踏んだり蹴つたりの状態です。今ある予算の中で優先順位をつけ多少不便になっても必要の無いところには金は使わないように	273
男性	40代	サポーター組織をつくって頻繁にイベントを催して、周知してはどうでしょう？	274
女性	50代	ドライブが好きで山間部などにも足を伸ばしますが、竹林の繁殖のすごさを感じます。地下茎で伸びるため、根絶させることは、容易い事ではないと思いますが、動物たちの食料補給など自然環境の保護の為に、竹林の伐採や筍の無料収集及び配布、間伐材の利用など、理想的な森の生成が急務と考えられます。竹や材木の利用については、小中学生、高校生への安全な小刀の利用方法の伝授などを生きる力の基礎として、竹トンボなどの工作など、もっと、子供たちに学ばせていきたいものです。登校拒否の男児の支援に当たっていますが、目を輝かせて、小刀で	275
女性	30代	県民税として負担していることは知らなかった。年間400円程度の負担であれば、丁度良い感じがする。	276
男性	40代	それをわざわざ税として徴収するのではなく、他から何とかやりくりしてほしいです。	277
男性	60代	税金が適正の使われていないのでは。僕もほお竹林の整備ボランティアを何度か参加しました。税金を採っているのとは参加者半数も知らなかったです。	278
女性	40代	この税金は目的がはっきりしているので、必要であれば増額してもよいと思う。森は大切な資源であり、きちんと管理しないと荒れて使いものにならなくなるし、都市部へ災害を招くこともある。とくに林業の担い手が減っており、NPOも含めて、管理者の育成が最優先だと思う。教育へ支援することも必要だが、林業に携わる人がいてこそだと思う。	279
男性	10代	これからの考えると必要なことだ	280